

令和7年度学校自己評価及び学校関係者評価表

【経営理念】 「午前5時間・40分授業で『自立×探究』を目指す学校」 ア 「自立×探究」のサイクルにより、目標を達成する喜びを味わう。 ・児童の探究的な学習を充実させ、集中して考える力を養う。 イ 自分事のように相手の気持ちを考え、自分も他者も大切にする。 ・子供同士が互いの差異やよさを確認し、それらを受け入れ尊重し合う。 ウ 食や健康に関する理解を深め、健やかな体をつくる活動にすすんで参加する。 ・日常的、季節的に取り組む活動を設定し、体力向上の習慣を確立する。	評価		学校名：武蔵村山市立第十学校 校長名：今井 一馬 【学校運営協議会・会長】 安部 正 学校運営協議会（学校評価分） 第1回 令和7年10月12日（木） 第2回 令和8年 1月 8日（木） 第3回 令和8年 2月12日（木）
	A	十分に達成している。（80%以上）	
	B	概ね達成している。（60%以上）	
	C	あまり十分でない。（40%以上）	

項目	計画・取組			自己評価（令和 年 月 日現在）				学校関係者評価	
	重点目標	具体的取組	評価指標・目標値	到達度（%）	評価	分析コメント	今後の改善方策	意見	評価
確かな学力の向上	学びに向かう姿勢を育てる ・個別最適・協働的な学びの推進 ・課題解決的な学習の推進 ・形成的評価の重視 ・基礎基本の定着	学校の授業と個別の時間との連携を図り、基礎・基本の定着を図る。	【全校共通】市学力調査にて、（小5・中2）の平均正答率が同一学習集団の前年度値（小4・中1時）を上回っている。単元テストの平均点が70点を上回っている。						
		I C T機器（デジタル教科書・一人1台端末の活用等）の活用により、学習意欲や学習効率を高める。	学習意欲や学習効率を高められた授業の割合（教員の記録）						
		課題解決的な学習を展開し、形成的評価を行っていく。	課題解決的な学習・形成的評価を実践できた授業の割合（教員の記録）						
		教員相互が授業を参観し、事後協議を経て授業力を高める。	授業交流を年2回以上実施し、授業力がアップしたと実感できる教員の割合（教員の記録）						
豊かな心の育成	自己肯定感を高める ・道徳授業の充実 ・特別活動の充実 ・豊かな人間性を育む ・椅子を入れる指導 ・体力づくりの推進	「特別の教科 道徳」において、自他の意見を尊重しながら考えを深めさせる。	道徳科で自分の考えを伝えたり、友達の意見を聞いたりできた児童の割合（児童評価）						
		縦割り班活動において、異年齢集団と協力しながらやりぬく力を付けさせる。	縦割り班活動で協力できた児童の割合（児童評価）						
		児童が活躍できる機会を生み出し、「学校が楽しい」と思えるようにすることで、不登校を未然に防止する。	「学校が楽しい」と思う児童の割合（児童評価）						
		いじめを未然に防止し、発生した際には速やかに解消する指導を徹底する。	年3回のいじめアンケートで、いじめを受けていない児童（解消済み含む）の割合（いじめアンケート）						
		体育授業の改善を図り、体力づくりを継続的に実施する。	「体育の時間が好きである」児童の割合（児童評価） 【全校共通】全国体力・運動能力、運動習慣等調査（小5・中2）において総合評価「C」以上の割合が60%以上又は総合評価「C」以上の割合が令和5年度調査との比較で向上している。						
			「中休みなどの外遊びが好きである」児童の割合（児童評価）						
地域に根差した学校づくり	開かれた学校をつくる ・地域資源・ボランティアの活用 ・キャリア教育の充実 ・保護者・地域と協働し共有する学校の推進	地域人材や会社、ボランティア等と連携し、地域内外への見聞を広め、まちづくりへの主体者意識を育む。	【全校共通】学校評価アンケートの「学校は『まちづくり学習』を通して、自ら課題を設定して解決への見通しを考えたり、考えたことを発表したりする学習を推進している。」の項目について、肯定的な回答を70%以上						
		学校運営協議会等と連携し、ボランティア参加者を募る。	行事に対するボランティア参加の割合（学校の記録）						
		保護者会の内容や手法（オンライン含む）を充実させ、参加率6割を目指す。	保護者会の参加率（学校の記録）						
		学校・学年・学級だよりやホームページのオンライン化を進め、計画的に情報発信する。	H Pの更新率、学校・学年・学級からの情報発信を月2回程度の割合で実施（学校・教員の記録）						
		地域行事等に積極的に協力し、家庭を理解し、地域に溶け込む努力をする。	地域の行事等に教員の誰かが参加する割合（学校の記録）						

※ 到達度＝ 達成値／目標値